日本における科学史の発展

桑木彩雄*（科学史大学日本学部）
einstein@kagakushi-u.ac.jp

Progress in the History of Science in Japan

Ayao Kuwagi* (Dept. of Japan Studies, Kagakushi Univ.)

以下本文……

原稿は和文・横書きで作成してください。フォントは明朝体を使用し、文字サイズは和文タイトルのみ12 pt、それ以外は10.5 ptを原則とします。余白は、上下を3 cm、左右を2.5 cmとしてください。ヘッダーやフッターには何も書かず、ページ番号も付けないようにしてください。カラー原稿も投稿可能ですが、印刷版ではモノクロになります。

ページ上部には、上記の見本を参考に、タイトル、氏名と所属、連絡先メールアドレスを和文と欧文で記してください。タイトル（和文と欧文）については太字とします。著者が複数の場合は列記し、講演者の右肩に*を付けてください（上記見本は便宜上、この記号をつけていますが、単著の場合は削除してください）。

一般講演の要旨は、1件につき1ページ以内で作成してください。

オーガナイズドセッションの要旨は、「講演者数＋1」ページ以内となります。1ページ目には、上記と同様の体裁で、オーガナイザがセッション全体のテーマ（趣旨説明）を記してください。各講演者の要旨は2ページ目以降となります。全体を1つのファイルにしてください。

再発表に当たる場合は、既講演発表の講演情報や、出版物（論文等）の書誌情報を明記してください。詳しくは年会での再発表に関する注意事項をご確認ください。

投稿された要旨の著作権は日本科学史学会に帰属します。PDFファイルの要旨集は参加者に配付されます。印刷版は一般にも販売されます。